



# Nannou 校長通信 No. 33

## 和牛にかける熱い思い

### 和牛共進会上位狙う

#### 27年向け生産者ら決意

県家畜改良協会やJAおきなわなどは5日、202



7年8月に北海道で開かれる第13回全国和牛能力共進会の入賞に向けた県協議会を設立し、総会を開いた。例年より前倒しで資金造成し、優秀な遺伝子を持つ牛の交配や育成に取り組む。協議会の会長に就いた伊保俊彦氏（県家畜改良協会会長）は「和牛に対する熱い気持ちで上位入賞を目指す」とあいさつした。

5年に1度の共進会は「和牛のオリンピック」とも呼ばれる。例年、宮崎や鹿児島、北海道などが上位  
県協議会設立総会の出席者ら5日、那覇市のJA会館

で最先端の製造工場を持つ

者は、今回の第1四半期決

7/6(土) 沖縄タイムス掲載  
全国和牛能力共進会沖縄県協議会  
設立総会に本校の『全共クラブ』に所属する5名の生徒が参加しました。  
(参加者)

3203 上原舞鈴      2011 知花正竜  
2214 宮田瀬那      2215 山宮隆樹  
2216 與座康太

その中で上原さんは高校生代表として立派な挨拶をし、総会に参加された方々から激励されていました。

を占める。大会入賞が県産牛のブランド向上につながる。前回22年大会は過去最高の優等4席に輝いた。総会には南部農林高生ら

も出席。3年の上原舞鈴さん(17)は「前回の先輩方を超えられるよう、しっかりと準備したい」と話した。

(政経部・大川藍)